

第5章 数値目標及び参考指標

一般廃棄物の排出量の実績及び見込み、国の目標値、今後実施する施策の効果等を勘案し、令和6（2024）年度を基準年度、令和12（2030）年度を目標年度として、次のとおり数値目標及び参考指標を設定します。

第1節 数値目標

1 1人1日当たりのごみ排出量

項目 \ 年度		令和6（2024）年度	令和12（2030）年度	
		実績値	推計値	目標値
1人1日当たりのごみ排出量		837g/人・日	779g/人・日	740g/人・日
内訳	家庭系ごみ	525g/人・日 (476g/人・日) ¹	482g/人・日 (436g/人・日)	452g/人・日 (407g/人・日)
	事業系ごみ	312g/人・日	297g/人・日	288g/人・日

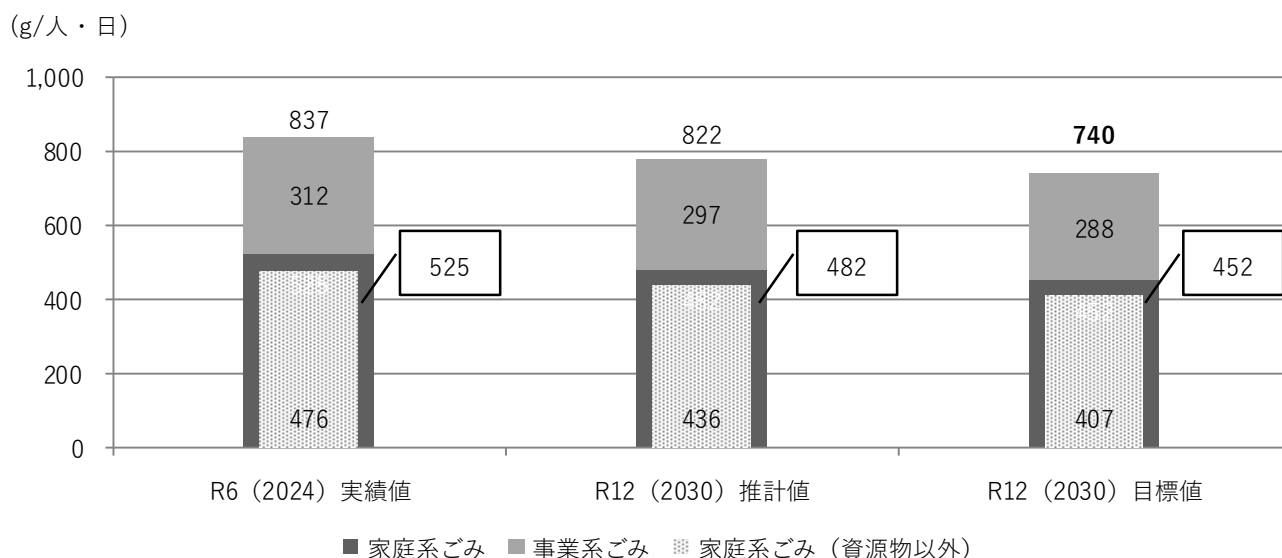


図 4-1 1人1日当たりのごみ排出量

1 カッコ内は、家庭系ごみのうち、資源物を除いた排出量（以下「家庭系ごみ（資源物以外）」という。）

(1) 家庭系ごみの目標値

家庭系ごみについては、本市の課題である可燃ごみの減量に重点的に取り組むことで、令和 12 (2030) 年度の推計値から 1 人 1 日当たり 30 グラムの削減を図り、令和 6 (2024) 年度実績から 1 人 1 日当たり 73 グラム減量することを目標とします。

また、家庭系ごみ（資源物以外）の排出量が、全国平均や類似団体の平均より多く、本市の課題となっており、令和 12 (2030) 年度の推計値から 1 人 1 日当たり 29 グラムの削減を図り、令和 6 (2024) 年度実績から 69 グラム減量することを目標とします。

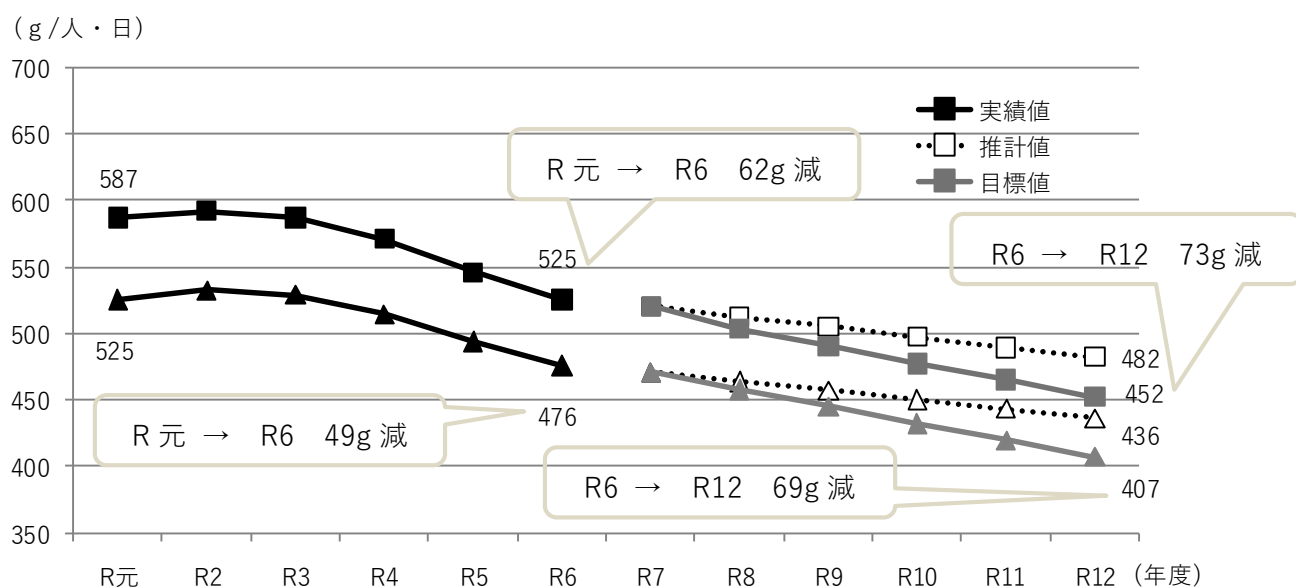


図 4-2 家庭系ごみ排出量の目標値

(□：家庭系ごみ、△：家庭系ごみ（資源物以外）)

(2) 事業系ごみの目標値

事業系ごみについては、家庭系ごみ（資源物以外）と同様に全国平均や類似団体の平均より多く、本市の課題となっており、令和 12（2030）年度の推計値から 1 人 1 日当たり 9 グラムの削減を図り、令和 6（2024）年度実績から 1 人 1 日当たり 24 グラム減量することを目標とします。

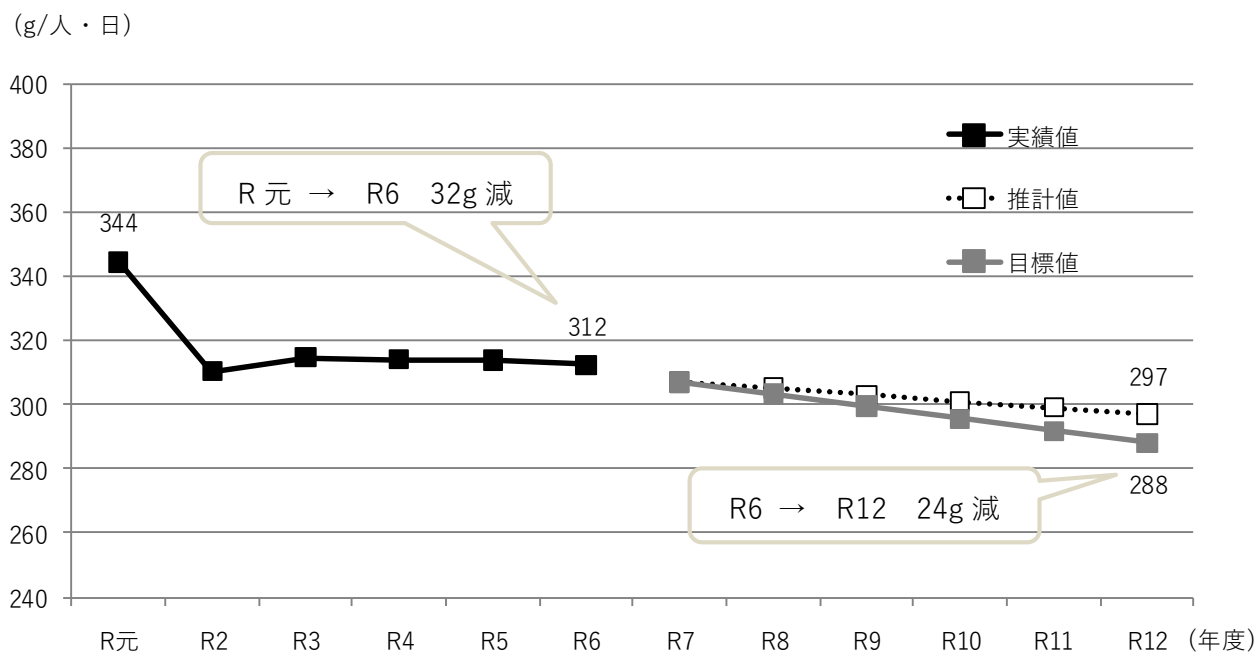


図 2-34 事業系ごみ排出量の目標値

2 最終処分率

項目 \ 年度	令和 6（2024）年度	令和 12（2030）年度
	実績値	目標値
最終処分率	2.9%	2.9%

令和 6（2024）年度の実績値を維持することを目標とします。

第2節 参考指標

リサイクル率数値
西部広域に照会中

参考指標は、推移の把握及び施策の点検・評価を目的として設定します。

参考指標	令和6（2024）年度実績値
1 リサイクル率	%
2 家庭系可燃ごみに含まれる資源物の割合	9.6%
3 家庭系不燃ごみに含まれる資源物の割合	13.2%
4 エネルギー回収量	390kWh/t
5 ごみ処理に係る経費	支出額 2,846,704 千円※

※R5（2023）年度実績値